

第30回 全日本カッター競技大会



日時 昭和61年 5月18日(日)(雨天決行)
AM9:00~PM3:30 決勝 PM2:20~

会場 海上保安大学校南側海面

主催 全日本カッター連盟

後援 呉市
海上保安協会

主管 海上保安大学校

保存用



第30回全日本カッター 競技大会を迎えて

海上保安大学校長 加藤正義

さわやかな若葉の季節に、波静かな呉湾において、第30回全日本カッター競技大会が開催されることは、誠に喜びに堪えません。

この大会もすでに30回を迎え、まさに伝統的行事になりましたが、全国の海事関係大学の学生諸君が、一糸乱れぬチームワークの下、精魂をかたむけて平素の練磨の成果を競いあうことは、意義深いものがあります。

海洋をとりまく環境は、本年の漁業交渉でみられるように、各方面でますます厳しさを増してきておりますが、諸君が本大会を通じ友情を深め、海を通じわが国の発展に寄与することを希望いたします。

おわりに、本大会の開催に寄せられました関係各位の御援助と、御好意に対し、深甚の謝意を表します。

昭和61年5月

第30回全日本カッター競技大会

主 催 全日本カッター連盟
後 援 呉 市
海上保安協会
主 管 海上保安大学校
日 時 昭和61年 5 月18日(日) (雨天決行)
会 場 海上保安大学校南側海面
参 加 校 海 技 大 学 校 東 京 商 船 大 学
鹿 児 島 大 学 東 京 水 産 大 学
神 奈 川 歯 科 大 学 長 崎 大 学
神 戸 商 船 大 学 日 本 大 学
水 産 大 学 校 防 衛 大 学 校
電 気 通 信 大 学 三 重 大 学
東 海 大 学 海 上 保 安 大 学 校

会 議 日 程

主 将 会 議

日 時 昭和61年 5 月17日(土)

1300~1500

場 所 本館第一会議室

出席者 参加各校主将

及び主務

連 盟 会 議

日 時 昭和61年 5 月18日(日)

大会終了後

場 所 本館第一会議室

出席者 各校顧問教官

及び代表学生 2 名

出 漕 ク ル 一

海 技 大 学 校

顧 問 澄 川 修 一

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	(県名)
主 将	塩 谷 智 行	特修科 3NC	172	60		宮 崎
主 務	内 山 海 男	本科 2N	177	60		宮 崎
艇指揮	三 宅 良 二	本科 1N	170	80		長 崎
艇 長	戸 館 孝 彦	特修科 3NC	176	90		神奈川
1	塩 谷 智 行	特修科 3NC	172	60		宮 崎
2	吉 野 清 次	特修科 3NC	176	68		熊 本
3	大 井 透	特修科 3NA	172	64		東 京
4	小 川 照 安	特修科 3NA	161	57		熊 本
5	金 子 俊 明	特修科 3NA	167	57		東 京
6	濱 田 英 利	特修科 3NA	165	70		熊 本
7	藤 岡 貴 史	特修科 3NA	173	88		愛 媛
8	堀 田 光 司	特修科 3EA	175	62		熊 本
9	中 尾 博 友	特修科 3NA	178	85		福 岡
10	阿 部 肇	特修科 3NA	176	95		兵 庫
11	松 本 よしと	特修科 3NC	173	72		愛 媛
12	安 井 宏 仁	特修科 3EC	172	72		神奈川
補	中 村 善 香	特修科 3NC	164	70		鹿 児 島

鹿 児 島 大 学

顧 問 松 野 保 久

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	(県名)
主 将	椎 津 崇	生産 3	180	76	安 古 市	広 島
主 務	柿 添 太	水産 2	166	72	福大大濠	福 岡
艇指揮	藤 原 正 章	化学 3	170	64	竹 原	広 島
艇 長	上 原 貴 博	増殖 3	168	60	高 崎	群 馬
1	三 好 陸 博	水産 2	175	63	八 幡 浜	愛 媛
2	小 島 直 介	水産 2	174	61	富 田	愛 知
3	井 上 存 夫	水産 2	175	64	安 古 市	広 島
4	堤 明 彦	水産 2	178	75	野 津	大 分
5	大 田 正 治	水産 3	169	65	水 産	熊 本
6	古 川 公 一 郎	航海 3	178	73	中 央	鹿 児 島
7	直 良 治	水産 3	166	66	徳 之 島	鹿 児 島
8	森 青 哉	水産 3	174	71	伊 集 院	鹿 児 島
9	田 村 浩 一 郎	水産 3	180	75	加 古 川 東	兵 庫
10	福 島 賢 二	生産 3	170	73	郡 山	奈 良
11	永 吉 純 二	環境 3	164	65	鹿 屋	鹿 児 島
12	山 野 泰 樹	水産 3	174	63	錦 江 湾	鹿 児 島
補	柿 添 太	水産 2	166	72	福大大濠	福 岡
補	福 永 丈 人	水産 2	168	60	玉 龍	鹿 児 島
補	三 浦 正 也	水産 2	170	68	松 山 北	愛 媛
補	森 英 樹	水産 2	165	56	北 須 磨	兵 庫

出 漕 ク ル ー

神奈川歯科大学

顧問 横田 幸訓

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	林 田 喜利人	歯学 5	172	73	松 陽	神奈川
主務	佐 藤 宏	歯学 4	176	62	七里が浜	神奈川
艇指揮	林 田 喜利人	歯学 5	172	73	松 陽	神奈川
艇長	伊集院 應 位	歯学 4	170	69	熊本マリスト	鹿児島
1	平 野 淳	歯学 1	178	70	大田原	栃 木
2	佐 藤 宏	歯学 4	176	62	七里が浜	神奈川
3	菊 田 泰 生	歯学 1	173	60	日大三島	静 岡
4	堀 内 孝 秀	歯学 3	174	65	北 陸	福 井
5	篠 塚 和 明	歯学 1	182	69	市 川	東 京
6	角 田 晃	歯学 2	179	70	横 須 賀	神奈川
7	萩 原 鉄 也	歯学 2	170	57	秦 野	神奈川
8	杉 村 大 介	歯学 2	172	67	日大鶴ヶ丘	東 京
9	井 野 智	歯学 4	178	65	秀 明	東 京
10	斉 藤 功	歯学 4	171	60	甲 府 一	山 梨
11	阿 川 純	歯学 3	165	59	桐 朋	埼 玉
12	吉 岡 武	歯学 3	167	62	日 大 一	埼 玉
補	西 村 隆 之	歯学 1	169	62	金 沢	神奈川
補	杉 原 昌 実	歯学 1	172	65	小 山 台	東 京

神戸商船大学

顧問 鈴木 三郎

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	西 村 敏 正	機関 4	177	68	姫 路 南	兵 庫
主務	佐 川 雄 彦	航海 4	174	71	薬 園 台	千 葉
艇指揮	猪 坂 順 一 郎	原子動力 4	181	78	金 沢 桜 丘	石 川
艇長	今 岡 幸 司	機関 3	173	63	河 南	大 阪
1	山 口 利 文	機関 3	174	65	諫 早	長 崎
2	竹 本 豊	機関管理 4	170	66	尼 崎 北	兵 庫
3	西 村 敏 正	機関 4	177	68	姫 路 南	兵 庫
4	高 野 健 司	輸送科学 3	170	60	高 槻 北	大 阪
5	竹 中 英 央	航海 4	178	72	高 槻 南	大 阪
6	今 井 周 二	機関 4	180	77	島 上	大 阪
7	提 義 明	航海 3	178	72	福 大 大 濠	福 岡
8	柴 田 尚	機関 3	171	70	長 崎 北	長 崎
9	横 井 雅 澄	航海 3	170	65	岐 山	岐 阜
10	酒 井 文 明	機関 2	174	65	本 巢	岐 阜
11	武 田 裕	機関 4	172	63	尼 崎 稻 園	兵 庫
12	小 栗 龍 司	機関 4	171	63	豊 島	大 阪
補	竹 下 孝	機関 3	167	58	八 幡	京 都
補	境 寛 治	機関管理 2	178	70	泉 北	大 阪

出 漕 ク ル 一

水産大学校

顧問 高島末夫

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	三浦 惠介	機関 3	174	63	札幌西	北海道
主務	永田 吉充	製造 3	178	75	長尾	大阪
艇指揮	城戸 大藏	機関 3	178	66	枚方	大阪
艇長	宮本 圭	漁業 3	173	71	香芝	奈良
1	高橋 正行	増殖 3	170	64	山田	愛知
2	大平 勇	漁業 3	163	64	船橋旭	千葉
3	真鍋 卓司	機関 2	173	64	城ノ内	徳島
4	三浦 惠介	機関 3	174	63	札幌西	北海道
5	永田 吉充	製造 3	178	75	長尾	大阪
6	塩山 正男	増殖 3	173	66	加古川東	兵庫
7	杵山 尚伸	製造 3	178	76	一宮南	愛知
8	菅野 栄三郎	漁業 3	176	71	香住	兵庫
9	吉川 高広	機関 3	179	65	高鍋	宮崎
10	津川 聖治	機関 3	177	71	徳島市立	徳島
11	石澤 聡	漁業 3	174	62	府中西	東京
12	酒井 康司	増殖 3	170	60	多治見北	岐阜
補	富永 修司	製造 2	173	72	八女	福岡
補	大野 力	機関 1	160	90	狭山	大阪

電気通信大学

顧問 石島 巖

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	吉田 義明	情報処理 3	175	70	志布志	鹿児島
主務	長谷川 純	電波情報 2	165	60	一橋	東京
艇指揮	吉田 義明	情報処理 3	175	70	志布志	鹿児島
艇長	若生 人男	専攻科 1	170	55	市ヶ尾	神奈川
1	川本 廣行	電波通信 4	170	55	大島南	東京
2	長谷川 純	電波情報 2	165	60	一橋	東京
3	宮地 泰智	電波情報 1	170	55	富士河口湖	山梨
4	池田 丈人	電波情報 1	165	55	攻玉社	東京
5	鈴木 富士雄	専攻科 1	170	60	小平西	東京
6	稲葉 秀樹	電波通信 4	165	72	石巻	宮城
7	永尾 治義	電波情報 3	175	70	東工大附	東京
8	南雲 宏行	専攻科 1	172	70	新潟西	新潟
9	須田 和浩	電波情報 2	175	70	船橋西	千葉
10	野路 幸弘	電波通信 4	168	70	荏田	神奈川
11	河野 真	電波情報 2	178	75	綾瀬	神奈川
12	大場 満太郎	電波情報 2	170	70	古川	宮城
補	前田 光浩	機械工学 5	173	70	片倉	東京

出 漕 ク ル

東 海 大 学

顧問 奥田 郁夫

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主 将	長谷川 辰 雄	海洋科学 4	170	70	田 村	福 島
主 務	伊 藤 睦 弘	航海工学 4	168	65	桑 名 北	三 重
艇指揮	伊 藤 睦 弘	航海工学 4	168	65	桑 名 北	三 重
艇 長	浜 田 貴 司	航海工学 4	175	65	小 松 島	徳 島
1	元 野 博 文	航海工学 4	180	75	星 城	愛 知
2	上 出 透	航海工学 3	173	74	星 陵	石 川
3	松 岡 耕 二	海洋科学 2	174	65	サレジオ	神奈川
4	水 谷 友 彦	海洋科学 3	173	70	五 条	愛 知
5	熊 川 隆	海洋工学 3	177	70	安 古 市	広 島
6	上 村 博 道	海洋工学 4	176	70	三崎水産	神奈川
7	長谷川 辰 雄	海洋科学 4	170	70	田 村	福 島
8	山 田 浩 作	海洋工学 4	173	69	市 岡	大 阪
9	宮 迫 剛	航海工学 2	169	61	別府鶴見丘	大 分
10	原 正 隆	海洋工学 2	172	63	弘 前	青 森
11	喜多川 洋	航海工学 3	175	65	市 川 北	東 京
12	吉 永 淳	船舶工学 3	167	52	尼崎小田	兵 庫
補	芋 田 芳 信	航海工学 3	169	60	清 風	奈 良
補	中 内 司	航海工学 2	177	65	城 南	徳 島

東 京 商 船 大 学

顧問 吉田 卓也

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主 将	中 西 勝 己	航海 4	172	58	豊 岡	兵 庫
主 務	笹 本 新	機関 4	170	63	下 田 北	静 岡
艇指揮	中 西 勝 己	航海 4	172	58	豊 岡	兵 庫
艇 長	佐 光 佳 仁	機関 3	165	65	高 鍋	宮 崎
1	竹 内 晃 治	航海 3	175	75	豊 橋 南	愛 知
2	小 林 猛 将	航海 3	172	68	盛岡第一	岩 手
3	磯 崎 研 介	航海 4	177	75	江 北	東 京
4	中 村 文 治	機関 4	168	68	各 務 原	岐 阜
5	広 野 康 平	航海 4	171	72	清真学園	茨 城
6	松 嶋 高 久	機関 3	177	73	下 松	山 口
7	下 川 主 税	機関 3	182	79	熊商大付	熊 本
8	鐘ヶ江 淳 一	航海 3	173	70	福 岡	福 岡
9	白 尾 貴 洋	機関 4	172	65	高 鍋	宮 崎
10	金 田 和 彦	機関 3	172	70	両 津	新 潟
11	経 田 謙 治	機関 4	165	58	北 須 磨	兵 庫
12	勝 田 浩 二	航海 3	172	62	豊 津	福 岡
補	米 盛 隆 信	機関 3	174	73	鹿児島王龍	鹿 児 島
補	高 橋 進	船舶工学 2	172	64	清 水 南	静 岡

出 漕 ク ル ー

東京水産大学

顧問 宮崎芳夫

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	辰巳和義	食品生産化学 4	175	75	夕陽丘	大阪
主務	松末芳治	食品工学 4	177	73	加古川東	兵庫
艇指揮	藤野哲朗	水産養殖 4	170	65	立教英国学院	東京
艇長	龍満直起	水産養殖 4	170	64	高松西	香川
1	梶原天	水産養殖 3	158	54	横浜平沼	神奈川
2	鈴木幹久	漁業生産 2	170	65	岡山一宮	岡山
3	秋羽教弘	水産養殖 3	168	81	北園	東京
4	柏山浩史	漁業生産 3	170	61	児島	岡山
5	岡野勲	水産養殖 3	175	71	久美浜	京都
6	松末芳治	食品工学 4	177	73	加古川東	兵庫
7	辰巳和義	食品生産化学 4	175	75	夕陽丘	大阪
8	徳重雅彦	海洋環境工学 4	177	73	薬園台	千葉
9	遠藤有	食品工学 3	180	75	城南	福岡
10	藪崎秀人	漁業生産 3	170	72	船橋	千葉
11	小保方亨	水産養殖 4	173	73	石山	滋賀
12	大須賀寧	漁業生産工学 3	167	62	千歳	東京
補	田代充	海洋環境工学 2	173	68	高田	新潟
補	渡辺岳志	資源増殖 2	170	65	古河第三	埼玉
補	古賀淳司	漁業生産工学 2	169	60	熊本マリスタ	熊本
補	安斉保利	漁業生産 2	172	60	宇都宮東	栃木

長崎大学

顧問 柴田恵司

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	永田太郎	漁業科学 3	177	75	長崎北	長崎
主務	丸山修司	漁業科学 3	170	72	大分鶴崎	大分
艇指揮	浜崎博樹	漁業科学 3	168	62	長崎水産	長崎
艇長	沖博之	海洋生産 4	160	65	伝習館	福岡
1	井手隆幸	水産 2	173	70	福岡水産	福岡
2	井上雅広	漁業科学 3	165	60	室戸岬水産	高知
3	貝原慎吾	水産 2	175	61	倉敷南	岡山
4	筒井実	水産 2	175	64	静内	北海道
5	小滝一道	漁業科学 3	163	68	尾道北	広島
6	徳永直也	漁業科学 4	177	65	久留米	福岡
7	石飛一博	海洋生産 3	170	72	山口水産	山口
8	永田太郎	漁業科学 3	177	75	長崎北	長崎
9	小峰直樹	水産 2	190	100	横須賀	神奈川
10	丸山修司	漁業科学 3	170	72	大分鶴崎	大分
11	岡部賢志	水産 2	171	63	熊本水産	熊本
12	津方秀一	水産 2	160	62	天草	熊本

出 漕 ク ル

日 本 大 学

顧問 平 栗 洋 一

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	(県名)
主 将	箱 崎 雄 祐	食品経済 4	167	62	花 卷 北	岩 手
主 務	山 上 嘉 孝	拓 植 4	167	59	小 倉 東	福 岡
艇指揮	山 上 嘉 孝	拓 植 4	167	59	小 倉 東	福 岡
艇 長	箱 崎 雄 祐	食品経済 4	167	62	花 卷 北	岩 手
1	栗 井 克 明	農芸化学 3	173	69	小 平 西	東 京
2	古 谷 誠	農 3	172	74	日大豊山	東 京
3	伊 藤 淳 彦	食 品 工 2	165	68	海 星	三 重
4	井 上 彰	林 2	172	78	日大豊山	埼 玉
5	脊 戸 覚 朗	水 産 3	178	67	呉	広 島
6	青 木 照	畜 産 3	171	61	春日井西	愛 知
7	森 山 新 一	食品経済 4	168	72	浦和市立	埼 玉
8	三 浦 隆	食 品 工 4	176	72	八 戸 北	青 森
9	森 沢 竜 司	水 産 3	171	78	日 大 一	東 京
10	勝 間 宏 尚	食品経済 2	165	57	日 大	神奈川
11	福 留 浩 純	畜 産 2	163	62	日 大 一	東 京
12	川 内 省 三	農 業 工 3	166	65	大 垣	岐 阜
補	金 嶋 典 之	農 4	172	68	富 岡	群 馬
補	小 池 寛 之	農芸化学 2	180	64	希 望ヶ丘	神奈川

防 衛 大 学 校

顧問 坂 東 勝 昭

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	(県名)
主 将	菅 谷 常 三 郎	電 氣 4	164	62	銚 子	千 葉
主 務	古 井 伸 吾	応用物理 4	164	60	八 幡	福 岡
艇指揮	菅 谷 常 三 郎	電 氣 4	164	62	銚 子	千 葉
艇 長	源 弘 紀	機 械 4	174	67	佐 倉	千 葉
1	竹 田 保	電 氣 3	170	61	国 分	鹿 児 島
2	佐 藤 友 厚	電 氣 4	173	64	鳴 尾	兵 庫
3	永 井 和 夫	土 木 3	172	69	智弁学園	奈 良
4	佐々木 龍 太 郎	電 氣 3	178	65	福大大濠	福 岡
5	刀 根 啓 太	電 氣 2	176	78	皇 学 館	三 重
6	川 本 理	航空工学 3	169	70	札幌旭丘	北 海 道
7	川 崎 英 洋	電 氣 4	181	72	網走南ヶ丘	北 海 道
8	鈴 木 真 司	土 木 4	173	73	洛 南	京 都
9	山 内 康 司	航空工学 3	170	65	福大大濠	福 岡
10	田 村 利 之	応用物理 3	175	70	尼 崎 北	兵 庫
11	黒 川 宙	電 氣 4	167	59	福大大濠	福 岡
12	山 口 尚 彦	応用物理 3	173	68	旭 丘	北 海 道
補	藤 本 真 臣	航空工学 3	174	68	岐 阜	香 川
補	松 尾 卓 治	電 氣 3	174	63	大 村	長 崎
補	関 和 夫	電 氣 3	168	71	福大大濠	福 岡
補	浅 野 正 尚	管 理 2	172	72	高知学芸	高 知

出 漕 ク ル

三 重 大 学

顧問 小林裕司

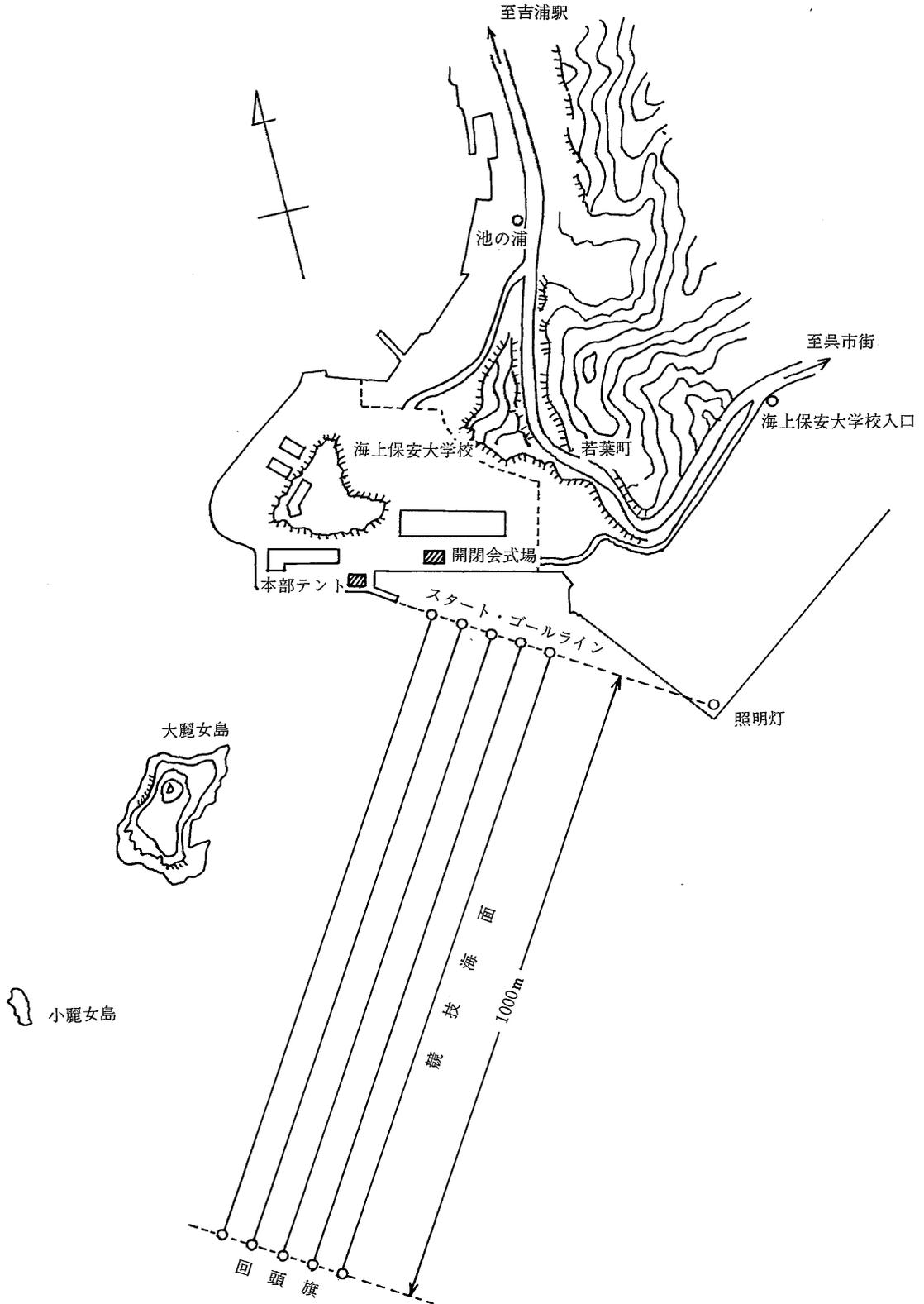
	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主 将	藤 井 猛	機械 3	180	72	白 石	佐 賀
主 務	伊 藤 暁	建築 2	175	63	神 戸	三 重
艇指揮	伊 藤 信 一	水産 4	170	60	刈 谷 北	愛 知
艇 長	田 原 健 志	水産 4	180	67	星 陵	兵 庫
1	高 橋 浩 二	水産 2	173	71	知 多	愛 知
2	渡 辺 弓 弦	工化 3	178	63	刈 谷	愛 知
3	伊 藤 暁	建築 2	175	63	神 戸	三 重
4	市 川 淳	機械 4	168	62	豊 田 南	愛 知
5	加 藤 真 治	水産 4	177	68	名 古 屋 北	愛 知
6	高 柳 浩 史	機械 3	178	63	時 習 館	愛 知
7	可 知 隆	水産 4	178	70	長 久 手	愛 知
8	高 坂 公 一 郎	技術 2	173	73	四 日 市	三 重
9	浜 地 則 幸	技術 3	180	64	宇 治 山 田	三 重
10	藤 井 猛	機械 3	180	72	白 石	佐 賀
11	中 川 浩 伸	水産 4	170	57	永 見	富 山
12	宮 松 篤	医 2	175	68	東 葛 飾	千 葉
補	小 池 直 樹	水産 4	161	58	名 古 屋 北	愛 知
補	佐 藤	土木 2	167	58	明 石	兵 庫
補	田 中 誠	文化 1	167	53	広	広 島
補	衣 川 慶 二	水産 1	183	85	乙 訓	京 都

海上保安大学校

顧問 小林正幸

	氏 名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主 将	相 馬 淳	I 4	178	65	上 田	長 野
主 務	村 田 潔	I 3	176	72	隠 岐	島 根
艇指揮	相 馬 淳	I 4	178	65	上 田	長 野
艇 長	吉 永 龍 也	Ⅲ 4	169	65	私立高知	高 知
1	天 辰 弘 二	Ⅲ 3	169	64	倉 敷 南	岡 山
2	廣 津 健 一	Ⅱ 4	170	63	鹿 児 島 中 央	鹿 児 島
3	福 田 公 爾	I 4	169	68	済 々 譽	熊 本
4	内 村 匡 宏	Ⅱ 3	179	66	池 田	大 阪
5	千 田 亨	2	173	72	函 館 中 部	北 海 道
6	中 須 真	2	174	77	鹿 児 島 中 央	鹿 児 島
7	吉 田 満	2	187	79	池 田	大 阪
8	大 河 内 克 朗	2	176	72	志 布 志	鹿 児 島
9	宮 本 伸 二	Ⅱ 3	172	67	安 房	千 葉
10	村 田 潔	I 3	176	72	隠 岐	島 根
11	大 久 保 隆 洋	I 4	169	64	千 葉 南	千 葉
12	上 村 干 城	I 3	173	66	鶴 丸	鹿 児 島
補	徳 永 広 由 紀	2	165	60	中 種 子	鹿 児 島
補	西 分 竜 二	2	172	65	佐 石 保 北	長 崎

会場略図



審判規則 (昭和56年 5月31日改正)

1. 使用艇、オールおよびコースはレースの都度抽選により決定する。
2. スタート
 - (1) 各艇は指定の時刻、コース順に従い、スタートラインに整列する。
 - (2) 5分前をマイクにより通達スタートブイにつく。ブイにつき用意が完了したら艇長は陸上の審判員に白旗を直立し合図する。
 - (3) スタート用意：号笛短声連続、手旗2原画、号笛長一声手旗頭上より一回転する。
 - (4) スタート：頭上の手旗を垂直に振下すと同時に号砲を打つ。
3. 審判長、審判員がスタートを不完全と認めたときは、直ちにレースを中止せしめ、スタートラインに呼び返す。

諸信号、審判艇コース横断。
4. スタートにおける号令前の飛び出しおよび艇の事故によるスタートの遅延等により正常なスタートができないときはスタートをやり直すが、2回目に正常なスタートを行わなかった艇は、それが1回目と同一艇であると否とにかかわらずその艇は失格とする。
5. 回頭は左回頭とする。回頭は指定の回頭旗を回頭するものとし、他の回頭旗を回頭した場合および回頭旗に艇またはオールの一部でも接触した場合は失格である。
6. ゴール：艇首が規定のゴールラインに入った順序をもって順位とし順序は審判員が判定する。
7. 同着の場合は追込艇の勝とする。
8. ゴールイン時のスタートブイタッチは失格としない。
9. 各艇は自己のコースを航行し、もしこれを誤って他の艇に接触その他不正行為があったと審判員の認めたときは失格とする。
10. レース中のコースにおける障害、自艇の故障などは他艇の不正な接触を除く他各艇自らこれを忍ぶべきものとする。しかし審判長の判断によりこの限りでないときもある。
11. レースに関する異議申立などはすみやかに艇指揮がこれを行い、審判長が裁決する。
12. オールは予備2本を積み自由に使用してよい。
13. 補欠は2名以内自由に交替できる。
14. オールは流したままゴールインしてよい。
15. 本審判規則における失格とは当該レースのみに関するものであり、その成績は当該レースの最下位とみなす。

レースの手引

本大会に使用される艇は長さ9m12人漕ぎのカッターである。救命艇として使用されるものであるが、一般のそれは艀艇同型であるのに対し、艇を切落して外観は普通の舟艇と変わらない。艇はF.R.P製で、オール12本(各々長さ約4.3m、握りの直径7.5cm、重さ8ないし9kgである)マスト、セール等の艀装品を備え帆走も可能である。漕手はCrewと呼ばれ、艇尾より艇首に向かって、右側の者が1番、同じく左側の者が2番、以下交互に3・4～11・12番と続き、1・2番をBowmen、11・12番をStrokemenと称している。Strokemenは撓漕のピッチを加減する任務を持つ。艇尾で舵を握るのが艇長で指揮号令をかけ指揮するのが艇指揮である。艇指揮は艇のすべての指揮を行ない船長に相当する。

レース距離は折返し2,000mの直線コースで行う。各艇の艇首が一直線に並んだ時、号砲の信号をもってスタートし、スタートラインより1,000mの所に設置された各コースごとの回頭旗を、艇をこれに接触させずに左回り(反時計回り)に回頭して帰ってくる。即ちスタートラインがそのままゴールラインでゴールは艇首がゴールラインに達した時とする。予選は各グループ4または5チームで実施する。

各グループの優勝チームおよび敗者復活戦で1位および2位となった計5チームによって最後に優勝戦が行なわれる。レースはいずれも時間的ずれによる海況の変化等の影響のためにタイムレースでなく着順位である。ピッチ(1分間に漕ぐ回数)は大体30前後であるが、各チームとも漕法の研究を重ねているので必ずしも一定ではなく、それぞれ特色のある漕法によるピッチを持っている。レース所要時間は10分余であるが、しかし救命艇という性質上、いかなる荒海でもレースは行われ、そのような場合には30分にも及ぶことがある。カッターレースは10分余の間、一瞬といえども息を抜くことを許されず、しかもクルー全員の呼吸が完全に一致しなければならない。レースの見所は、ピッチをいかに定めるか、スタートダッシュ、回頭、ラストスパートの巧拙、風浪、海潮流の対策、利用の巧拙等たゆまぬ練習、シーマンシップを完全に身につけた者が初めて克服できる実技を兼ねた、最も豪快な海のスポーツである。

天候 快晴

風向 SSW

風速 1~2m/sec

波浪 Calm

時刻	種目	コース	校名	艇	着順	タイム
0900 開 会 式						
1000 1110 以後 同様に遅れた フイ打ち手前列	予選第1レース	1	電気通信大学	4	5	13'-55.5
		2	日本大学	5	3	12-06.3
		3	三重大学	2	2	11-56.3
		4	神奈川歯科大学	3	4	13-17.1
		5	水産大学校	6	1	11-12.5
1040	予選第2レース	1	鹿児島大学	2	1	11-23.7
		2	長崎大学	4	3	11-57.1
		3	海技大学校	6	5	12-48.9
		4	神戸商船大学	3	4	11-59.5
		5	東京水産大学	5	2	11-25.7
1120	予選第3レース	1	海上保安大学校	5	3	12-03.2
		2	防衛大学校	3	2	11-38.8
		3	東海大学	2	4	12-57.3
		4	東京商船大学	4	1	11-35.2
抽 選 ・ 昼 食 ・ 休 憩						
1300	敗者復活レース	1	海上保安大学校	2	2	11-50.8
		2	日本大学	5	5	12-01.6
		3	長崎大学	3	4	11-58.2
		4	三重大学	6	3	11-55.1
		5	防衛大学校	4	1	11-36.2
1340	順位決定レース	1	海技大学校	6	2	12-28.3
		2	神戸商船大学	5	1	11-41.0
		3	神奈川歯科大学	4	4	12-59.2
		4	東海大学	3	3	12-28.3
		5	電気通信大学	2	5	14-31.8
		6				
1420	決勝レース	1	水産大学校	5	1	11-13.1
		2	東京水産大学	4	3	11-16.7
		3	東京商船大学	6	4	11-25.5
		4	防衛大学校	3	2	11-15.0
		5	鹿児島大学	2	5	11-29.8
1500 閉 会 式						

優勝 水産大学校
準優勝 防衛大学校
三位 東京水産大学

四位 東京商船大学
五位 鹿児島大学

過去の成績

回	年月日	場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	32. 6.23	東京	東京水産大 11-34.3	東京商船大 11-42.8	神戸商船大 12-08.9	防衛大 12-15.4	水産大 12-08.8	海保大 12-17.5	鹿児島大 12-23.5	三重大 12-56						
2	33. 5.25	神戸	東京水産大 13-16	水産大 13-18	東京商船大 13-34	防衛大 13-44	神戸商船大 14-27.2	海保大 14-34.1	鹿児島大 14-18.1	長崎大 14-52.8	三重大 15-02.6	海技大 15-31.2	11			
3	34. 6. 7	呉	水産大 11-35.6	海保大 11-36.3	東京水産大 11-52.7	防衛大 12-03.6	東京商船大 11-53.4	神戸商船大 12-08.5	三重大 12-15.7	幹候校 12-05.3	海技大 12-37.8	長崎大 12-58.1	鹿児島大 13-25.6			
4	35. 6. 5	横須賀	神戸商船大 13-07.2	水産大 13-16	海保大 13-17.6	防衛大 13-27.7	東京水産大 13-19.8	三重大 13-23.2	東京商船大 13-31.5	鹿児島大 13-52.2	長崎大 14-00	日本大 16-26.1				
5	36. 5.28	神戸	東京水産大 16-23	水産大 17-13	三重大 17-26.6	海保大 17-29.9	神戸商船大 17-02.6	鹿児島大 17-32.8	東京商船大 17-55.3	防衛大 17-42.9	長崎大	日本大 19-33.4	海技大 20-52.4			
6	37. 5.27	館山	東京商船大 12-17	防衛大 12-27	水産大 12-53	三重大 13-01	東京水産大 12-35	神戸商船大 12-41	長崎大 13-23	海保大 12-50	鹿児島大 13-03	日本大 13-21				
7	38. 5.19	呉	東京水産大 11-31.1	海保大 11-33.3	神戸商船大 12-06.6	三重大 12-13.5	防衛大 11-41.1	東京商船大 11-45	水産大 11-45.7	長崎大 12-24.3	日本大 12-24.3	鹿児島大 12-30.2	海技大 13-13.5			
8	39. 5.10	館山	神戸商船大 10-23	海保大 10-29.4	東京商船大 10-32	防衛大 11-04	東京水産大 10-31.6	三重大 10-44	鹿児島大 11-14.7	水産大 10-45.4	長崎大 10-45.8	海技大 11-23	日本大 11-31.7			
9	40. 5.16	神戸	神戸商船大 11-34.8	防衛大 11-40	水産大 11-41.4	海保大 11-52.0	東京水産大 11-41.8	鹿児島大 11-47	三重大 11-50.6	東京商船大 11-44.6	長崎大 12-03.8	日本大 12-03.8	海技大 12-49.8			
10	41. 5.15	三笠沖	海保大 10-34.3	防衛大 10-45	三重大 10-55.3	日本大 11-11.2	神戸商船大 11-25.5	水産大 11-30.4	東京水産大 12-18.0	東京商船大 11-21.5	鹿児島大 11-24.2	長崎大 11-51.4	海技大 12-03.3			
11	42. 5.14	呉	防衛大 11-31.3	海保大 11-33.5	三重大 11-47.8	東京商船大 11-54.4	神戸商船大 11-44.8	鹿児島大 11-46.1	水産大 11-47.5	長崎大 11-57.7	東京水産大 11-57.8	日本大 12-25.4	海技大 12-34.0			
12	43. 5.19	館山	防衛大 10-50.2	神戸商船大 11-05.2	海保大 11-10	東京商船大 11-11	鹿児島大 11-17.6	三重大 11-31.2	長崎大 11-15.7	日本大 11-31	水産大	海技大 12-17	(東京水産大)			
13	44. 5.23	呉	防衛大 11-34.0	東京商船大 11-46.1	海保大 11-52.6	三重大 12-03.6	長崎大 11-46.1	鹿児島大 12-05.4	海技大 12-22.1	神戸商船大 12-32.7	水産大 12-48.9			12		
14	45. 5.17	富浮	防衛大 12-06.0	長崎大 12-16.8	海保大 12-34.4	日本大 14-16.1	東京商船大 14-30.4	鹿児島大 14-38.2	水産大 14-54	東京水産大 15-08.0	海技大 15-11	神戸商船大	三重大 15-44	電通大 19-11.4		
15	46. 5.16	西宮沖	防衛大 11-45	神戸商船大 12-12.9	鹿児島大 12-36.4	長崎大 13-42.4	東京商船大 13-09	日本大 13-21.7	東京水産大 12-27.8	水産大 13-00.7	海保大 13-06.3	三重大 13-14.0	海技大 14-59.8	神奈川歯大 19-25.3	13	
16	47. 5.21	馬堀	防衛大 11-01.3	海保大 11-04.1	神戸商船大 11-16.1	鹿児島大 11-17.1	三重大 11-30.7	長崎大 11-31.1	東京水産大 11-31.1	水産大 11-55.2	東京商船大 11-30.4	日本大 11-51.0	海技大 12-00.6	電通大 13-08.5	神奈川歯大 13-41.6	
17	48. 5.26	呉	海保大 11-37.6	東京水産大 11-50.1	東京商船大 11-50.8	長崎大 11-65.5	水産大 11-52.3	三重大 11-58.9	神戸商船大 11-33.9	防衛大 11-43.9	鹿児島大 12-15.4	日本大 12-30.9	海技大 12-56.4			
18	49. 5.19	館山	長崎大 11-26.4	海保大 11-40	水産大 11-50	神戸商船大 11-54.2	防衛大 12-04.3	東京水産大 11-42.6	鹿児島大 11-54.2	東京商船大 12-18.7	三重大 12-28	日本大 12-39.1	海技大 12-38.1	電通大 13-23.4	神奈川歯大 13-38.1	
19	50. 5.18	富浦	神戸商船大 11-18.1	防衛大 11-28	東京水産大 11-44.3	海保大 12-03.5	長崎大 11-46	鹿児島大 11-52.9	日本大 12-06.2	水産大 11-59.2	海技大 12-10.6	神奈川歯大 13-19.4	三重大 15-51.9			
20	51. 5.16	芦屋沖	神戸商船大 11-05.4	長崎大 11-10.2	東京水産大 11-11.3	海保大 11-17.6	鹿児島大 11-26.0	日本大 11-38.6	水産大 11-44.8	三重大 11-52.6	防衛大 11-41.4	東京商船大 12-01.2	神奈川歯大 12-17.8	電通大 12-26.9	海技大 12-49.5	14
21	52. 5.29	馬堀	海保大 10-13.2	神戸商船大 10-16.4	防衛大 10-25	鹿児島大 10-45.8	水産大 10-48.5	長崎大 10-31	東京水産大 11-05	東海大 11-45.0	東京商船大 10-42.8	三重大 11-16	日本大 11-29.3	神奈川歯大 11-30.8	電通大 11-40	海技大 13-05.4
22	53. 5.21	呉	海保大 11-01.3	水産大 11-12.1	神戸商船大 11-21.2	防衛大 11-23.8	長崎大 11-31.5	東京水産大 11-57.7	鹿児島大 12-19.6	東京商船大 12-21.1	三重大 12-01.4	海技大 12-07.7	東海大 12-11.1	神奈川歯大 12-24.9	電通大 13-12.5	
23	54. 5.20	江田島	長崎大 12-13.1	神戸商船大 12-21.9	防衛大 12-25	海保大 12-30	東京水産大 12-38.4	東海大 12-39.4	水産大 12-47.2	三重大 12-57.2	東京商船大 13-28.8	海技大 12-48.5	鹿児島大 13-10.4	神奈川歯大 13-43.6	電通大 14-18.2	日体大 13-28.5
24	55. 5.18	芦屋沖	東京水産大 11-17.1	鹿児島大 11-43	水産大 11-45.2	長崎大 11-53.5	海保大 11-55	東京商船大 11-46.5	日本大 11-59.1	防衛大 11-59.3	神戸商船大 12-08.1	東海大 12-12.4	海技大 12-56.8	神奈川歯大 13-16.4	電通大 13-26.8	
25	56. 5.31	馬堀	東京水産大 11-00.7	日本大 11-16.5	神戸商船大 11-16.9	防衛大 11-17.1	水産大 11-20.3	鹿児島大 11-23.6	東京商船大 11-36.4	長崎大 11-42.3	海保大 11-39.6	東海大 12-30	三重大 12-31.6	神奈川歯大 12-34.2	海技大 12-46.2	電通大 12-49.2
26	57. 5.17	呉	海保大 11-15.2	東京水産大 11-25.5	防衛大 11-33.7	東京商船大 11-39.5	鹿児島大 11-24.4	神戸商船大 11-34.5	水産大 11-36.5	日本大 12-08.8	長崎大 11-57.2	東海大 12-20.8	海技大 12-51.5	神奈川歯大 13-18.5	電通大 13-27.4	
27	58. 5.29	馬堀	防衛大 10-53.6	東京商船大 11-05.6	海保大 11-10.4	神戸商船大 11-05	日本大 11-33.2	鹿児島大 11-12.1	長崎大 11-15.4	東京水産大 11-19.0	11-21.0	11-23.2	海技大 11-50.8	東海大 12-01.2	神奈川歯大 12-45.0	電通大 12-58.2
28	59. 5.20	芦屋沖	東京水産大 10-57.5	防衛大 11-03.2	東京商船大 11-21.2	水産大 11-27.4	鹿児島大 11-32.5	三重大 11-21.0	海保大 11-26.3	日本大 11-32.8	長崎大 11-36.0	神戸商船大 11-29.6	東海大 12-14.7	海技大 12-21.5	電通大 13-07.8	神奈川歯大 13-15.0
29	60. 5.19	東京	東京水産大 17-12.3	防衛大 18-39.9	水産大 21-08.8	鹿児島大 20-16.1	日本大 24-44.1	海保大 19-12.0	三重大 19-27.4	神戸商船大 20-58.5	長崎大 25-35.8	海技大	神奈川歯大	電通大	東海大	東京商船大

優勝タイム ベスト5

- 1 海保大 10-13.2 第21回
- 2 神戸商船大 10-23 第8回
- 3 海保大 10-34.3 第10回
- 4 防衛大 10-50.2 第12回
- 5 防衛大 10-53.6 第27回

(注) 第1回～2回は1海里レース
3回以降は2,000mレース



M S A